



えびす
【十日蛭子祭】

1年の豊漁と航海の安全を祈願する十日蛭子祭が1月10日、台場公園にある蛭子神社で行われました。色とりどりの奉納旗が立つ中、多くの漁業関係者が出席し、厳かな雰囲気の中で神事が行われました。



【カツオの初セリ】

鰹節の原料となる冷凍カツオの初セリが1月4日の早朝、枕崎漁港で行われました。セリが始まると、会場では威勢のいいかけ声とともに、入札札が飛び交っていました。

火の神太鼓保存会 初打ち会

火の神太鼓保存会による初打ち会が、初日の出とともに行われました。この初打ち会は平成9年から行われており、毎年多くの観客が訪れる恒例行事になっています。



【火之神公園から望む初日の出】当日は好天に恵まれ、初日の出を拝もうと多くの人たちが火之神公園を訪れました。太陽が水平線から顔を出すと大きな歓声が上がリ、初日の出を拝んでいました。



①寒さも吹き飛ばす好取組をみせる子どもたち ②子どもの健やかな成長を願い行われる「赤ちゃん土俵入り」 ③餅つきをする力士たち

立神相撲

立神地区に伝わる正月の伝統行事「立神相撲」が1月3日、駒場公園相撲場で行われました。小・中学生や高校生、一般から約100人が出場し、公民館対抗による団体戦や青年大関を決める十六番勝負、つきたての紅白餅の振る舞いなどがありました。

各部門での優勝者・団体は次のとおり(敬称略)。

- 【団体戦】小学生=大堀A、高校生・一般=大塚
- 【小学生個人戦】1年=内山凜人(塩屋)、2年=宮路輝希(大堀)、3年=庭月野敬太(下野原・牧園)、4年=大塚遥斗(大塚)、5年=台場晴仁(塩屋)、6年=天達朝日(大塚)
- 【中学生個人戦】1年=田畑健太(塩屋)、2・3年=有川聖龍(塩屋)
- 【十六番勝負】阿久根悟智(下野原) ※「四代目国見岳」を襲名

2018

新春行事

Photo Snap



ハマテゴ



転がるダイダイに矢を放ち、悪魔ばらいをすることで1年間の無病息災を願う子どもの正月行事「ハマテゴ」が1月2日、小江平公民館で行われました。餅の着物を身にまとった子どもたちは、大人たちが手作りした竹製の弓矢を使い、転がるダイダイに狙いを定めて次々と矢を放ちました。

見事にダイダイを射止めた子どもは、ダイダイが刺さった矢を高々と掲げ、「テゴテゴ」と元気に勝どきを上げていました。